

平成9年度財政学総論試験問題

神戸大学経済学部

1998年2月18日

以下はTゼミナールにおけるT先生と学生のゼミナール中の会話です。会話を読んで、後の設問に答えなさい。

T先生：「財政学の試験も近いことだし、試験対策をやろうか？*」

K君：「やってください。そして、その問題を出して下さい。」

T先生：「そういう訳にはいかないけど、きっと役に立つと思うよ。それではまず、冬休みの宿題からいこうか。(a) **平成10年度の予算の特徴を述べてみなさい。**」

U君：「新聞を切り抜いて読んでいたので、ばっちしです。(数字を出してしゃべりだす。)」

T先生：「よろしい。財政投融资計画についても話しておくともっと良かったね。では、用語の説明にいこうか。予算の補修で出てくる(b) **移用と流用**の違いは何だね、I君。」

I君：「えーっと。(説明をおもむろに始める。)」

T先生：「まあ、そんなもんか。次は(c) **リンダールモデル**と(d) **ニスカネンモデル**を簡単に説明したまえ。」

F君：「(ホワイトボードを使いながら) こんなもんですが、どうでしょうか。」

T先生：「大体あってるけど、もう少し簡単に説明してほしいな。」

T先生：「サミュエルソンの公共財の最適供給条件で、 $\sum_{i=1}^n MRS_i = MRT$ というのがあったね。n=2の場合でいいから、(e) **図を書いて説明してくれないか。**」

Oさん：「はい。」

T先生：「(Oさんの説明を聞いた後で) まあ、図の中では書きやすいほうだな。均等犠牲の図なんかすごく書きにくいから。次は論述問題の中の比較的小さい問題に移ろう。Hさん。最近、財政構造改革会議の議論をきっかけに、また大きな政府の見直し論が盛んになっているね。授業でも説明したけど、(f) **政府の活動領域が拡大してきたことを、混合財と価値財の概念を援用しながら、きちんと説明してくれないか。** 何なら簡単な図を書いてもいいから。」

Hさん：「(簡単な図を書いて説明する。) 価値財って確か、マスグレイブという学者さんが言い出した言葉かしら。私の読んだマスグレイブの教科書では、公共財のかわりに社会財という言葉が使ってたんですけど、どう違うんですか、先生？」

T先生：「これこれ。今は試験の予行演習だから、質問は今度にしてくれたまえ。でも、なかなかいい質問だよ。いい質問が出たついでと言っては何だが、最後に大きな問題を出

*実際にはTゼミナールでは、こんなことは行っていない。

すから、みんなで考えてごらん。授業で、社会的な意思決定の問題を扱ったね。大きく分けると、私益説と公益説の2つに分類できるけど、このうち、(g) **私益説の代表的な学説を2つ以上紹介し、まず評価してみなさい。**きちんと説を言った人の名前も挙げるのを忘れずに。」

N 君：「僕、授業に余り出てなかったんですけど、友達から借りたノートには、私益説という言葉が何回も出てきました。どうでもいいですけど、先生の授業のノートは真っ赤かですね。」

T 先生：「余計なお世話です。ゼミの先生の授業に出ていないとは何事ですか。本当に最後の問題だ。日本の予算制度にはいろいろな問題点があるのは、授業でも繰り返し言ったところだ。問題はそれをどう変えていくかにあると思うが、(h) **「日本の予算制度の具体的な改革案を予算改革論を参考にしながら述べなさい。そして、その具体的な改革案と社会的意思決定の問題との関係について述べなさい。」**なんていう問題が出たら、どう答えるかね。日本の予算制度の仕組みと予算編成方式の特徴、それと予算改革案の中身の正確な理解があれば、かなり答えることができると思うが。。」

一同：「先生、難しすぎます。もっと易しくしてください。」

T 先生：「駄目だ。この問題にきちんと答えることが出来ないと、財政学のゼミを出ましたなんて言えないからね。来週までレポート 30 枚にまとめてきなさい。」

一同：「えー。そんなー。」

T 先生：「この問題もそうだし、授業の最初に言った国民負担率の議論もそう。要は、国民の選択の問題になると思うんだ。財政学や経済学を勉強しているんだから、常識だと思われていることを鵜呑みにするような態度だけは避けてもらいたい。きちんと自分の頭で考えるように。分かったね。今日はこれぐらいにしといてあげる。」

一同：「ハイ。」

設 問

1. (a) に関して、来年度（平成 10 年度）の予算編成の特徴について述べなさい。（5 点）
2. (b) に関して、移用と流用の相違について簡潔に述べなさい。（5 点）
3. (c) と (d) をそれぞれ説明しなさい。（5 点×2）
4. (e) に関連して、サミュエルソンの公共財の最適供給条件を $n=2$ の場合について、図解を交えて説明しなさい。（15 点）
5. (f) について、図を用いながら、政府の活動領域が拡大してきたことを、混合財と価値財の概念を援用して説明しなさい。（10 点）
6. (g) について、社会的な意思決定論についての代表的な私益説を 2 つ紹介し、併せて評価しなさい。（25 点）
7. (h) について論述しなさい。（30 点）